

共用機器利用法プレゼン競技会開催要領

1 趣旨

本競技会は、研究機器の管理者及び利用経験者または利用を考えている教職員、学生・院生が、様々な研究機器の利用法について情報発信することで、新たな利用者の発掘や学内外の利用拡大に繋げることを目的とする。

このため、発表は、機器を利用することで得られた研究成果のアピールに留まらず、新たな利用方法の提案など計画段階・アイデア段階でも可とし、研究に際し、是非機器・設備を利用してみたい！と聴衆の興味を引く内容を期待する。なお、ここでの利用機器は学内・学外を問わない。

併せて、発表者及び参加者を募る。

2 日時 2019年9月25日(水) 13:30～(約1時間30分)

3 場所 工学部(常盤キャンパス)「志」イノベーション道場

4 発表手法及び評価

学会発表形式で、1件当たり5～10分程度とし、原則パワーポイントでの発表とする。

評価は「聴衆が自分も共用機器を使用して何か実験を行いたいと思えるか」という視点で、聴講参加者の中から募集した審査員が行う。併せて、利用を思いついた経緯や機器との出会い、利用した感想、困ったときの管理者のトラブル対処など、利用者には有益な情報があれば、提供してもらう。

なお、優秀な者には、表彰状と特典を授与する。

5 参加資格等

区分	プレゼンター	聴講参加者
資格	本学教職員及び本学学生	本学関係者及び一般
締め切り	2019年8月23日(金)	2019年9月18日(水)

*聴講参加者の中から、審査する人を募集。(先着10名程度)

6 発表に際しての留意事項

- ・発表内容は、本人同意のもと共用機器利用事例として、当センターにて情報発信等することがある。
- ・作品などの現物の展示を希望される場合は相談可。
- ・学部内・学科内のみを共用とする研究機器は対象外。但し、本学の共用利用機器に登録予定であれば可とする。

7 その他

- ・参加費は無料とする。発表応募多数の場合には、書類審査により発表件数を調整することがある。
- ・特典は、今年度の利用に限り、共用機器利用料・消耗品費の一部を補助する。利用料については、当センターが利用施設の予算担当部局へ振替、消耗品については、現物支給で対応する。入賞者の希望により所属する研究室などでも利用可能とする。
- ・審査員には粗品を進呈する。

8 応募要領

発表応募者は、件名：「2019 プレゼン競技会発表参加申込み」とした上で、①所属(学科等)、②氏名、③電話番号、④メールアドレスを記載し、プレゼン内容の概要書(別紙様式のとおり)を添付して本件担当窓口のアドレスにメール送付。但し、応募多数の場合には、書類審査により発表件数を調整することがある。

また、聴講参加者は件名を聴講参加申込みとし、以下同様とする(但し、概要書の添付は不要)。

担当窓口

国立大学法人山口大学 大学研究推進機構
機器運用統括センター

担当：森川・前田

setsubi-@yamaguchi-u.ac.jp (TEL0836-85-9915)